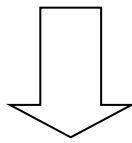


4 健康に関する環境づくり (p. 12~13)

1、健康づくりを支える環境

(1) 健康づくりを支える環境の重要性

- ・健康のためには、個人の意思決定や行動選択が重要。



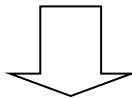
- 大気汚染、水の衛生状態が悪い
- 誤った情報のまん延
- 規制の不備

※個人の力だけでは限界がある・・・

⇒ (**自然**) 環境・(**社会**) 環境を整えることは健康づくりの前提。

(2) 社会環境による健康への影響

- ・社会環境 (政治や経済など人間が作りあげた環境)



- 国や自治体の政策、制度、法律
- 地域活動や人間関係

※国民や住民の健康に大きな影響を与える・・・

⇒例) 受動喫煙を防止する法律: **健康増進法** 第25条

→公共の施設での受動喫煙の防止を義務づけ



2、ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくり

(1) ヘルスプロモーションとは

WHOの定義『人々が自らの健康を (**コントロール**) し、改善することが

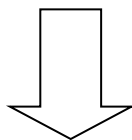
できるようにする (**プロセス**)』

⇒教育や環境づくりを通して、すべての人が自分たちの力で健康に生きていけるように支援

- ・健康的な (**政策**) づくり
- ・ (**地域の活動**) の活性化
- ・適切な (**意志決定**) ・ (**行動選択**) を可能とする能力を育成するための教育
- ・問題対処から (**予防**) や (**健康増進**) への転換



(2) 住民の主体的な参加が重要



- 住民による健康づくりの企画立案
- ほかの住民に参加を促す
- 健康づくりの評価を住民でおこなう

※まずは、国や自治体の健康に関する政策や制度に関心を持ち、自ら発言しようとする意識をもつことが大事！！